県又石川県

作成:環境省中部地方環境事務所 国立公園・保全整備課

施策名		概要・スキーム	開始	終了	関係HP	担当課室
夕日寺健民自然園		・県内における里山モデル拠点施設の整備及び維持管理等。 ・「いしかわ自然学校・里山まなび舎」のプログラムを実施。	昭和55年	~	http://www.pref.ishikawa.jp/sizen/siz2.html	環境部自然環境課
いしかわ自然学校推進事業		・石川県をはじめとした行政、NPO、民間事業者などが広くネットワークを組み自然体験プログラムを提供する仕組み(年間500以上の自然体験プログラム)。 ・里地里山の体験や保全活動もプログラムに含まれる。	平成13年度	~	http://www.pref.ishikawa.ip/shizengakkou/	環境部自然環境課
「里山保全活動リーダー」養成請	持座	・里山の成り立ちやその保全の必要性を解説し、下刈りや間伐などの作業を指導するためにリーダーを養成(いしかわ自然学校のメニュー)。	平成13年度	~	http://www.grefishhaweigjo/sicen/satoyame_new/yuhidore_puroguramahtmi	環境部自然環境課
ふるさとの里山再生推進事業		・「ふるさと石川の環境を守り育てる条例」に基づき、里山の土地所有者と里山活動団体が締結する里山保全再生協定を認定。 ・認定団体(平成21年度末10団体)に対して指導者の派遣や講習会の開催などの支援を行う。	平成16年度	~	http://www.pref.ishikawa.jp/isizen/satoyama\$20new/satoyama2.htm	環境部里山創成室
森づくりボランティア推進事業		・NPO等による自主的な里山の保全再生活動を補助金交付により支援を行う。	平成19年度	平成23年度		環境部里山創成室
もりの保育園推進事業		・里山を活用した自然環境教育の普及を目的に、保育所・幼稚園児の団体を対象に自 然体験プログラムを実施。	平成20年度	平成28年度	http://www.prefishikawa.lg.gr/sizen/morinoholkuen/morinoholkuen.html	環境部自然環境課
里山生物多様性保全再生モデル	レ事業	・環境省が創設した「生物多様性保全推進支援事業」を活用した里山における希少種の保全再生を目指すモデルプロジェクト。 ・民学官の連携のもと、金沢地区では竹林・雑木林の整備や希少種モニタリング調査、 奥能登地区ではビオトープ等の整備や希少種のモニタリング調査を実施。	平成20年度	平成23年度		環境部里山創成室
いしかわの里山里海展		生物多様性がもたらす様々な恩恵は、人の暮らしにとって欠かせないものであるが、その認識はまだ十分に浸透していないことから、身近な自然である「里山里海」を使って生物多様性の理解促進を図る「いしかわの里山里海展」を開催する。		~		環境部里山創成室
里山チャレンジ支援事業		里山里海利用保全に取り組み地域資源の活用や魅力アップにより活性化を図ろうとする地区に対して市町とともに支援する。	平成23年度	~		環境部里山創成室
里山里海ミュージアム創造支援	事業	里山里海そのものを博物館と見たて、里山里海と生物多様性について総合的に学び、 保全活動に参画する実践の場の創設を支援する。	平成22年度	~		環境部里山創成室
いしかわ里山づくりISO		企業・NPO等の多様な主体が里山里海の保全活動を行うにあたり、活動指針にそって 取り組む団体を認証する「いしかわ版里山づくりISO」の推進により、活動を支援する。	平成22年度	~		環境部里山創成室
新しい里山創造人材の育成の	の検討	多様な主体の参画による新しい里山里海づくりを推進し地域振興を図るため、自然や農林水産業に関する知識だけでなく、幅広い知見や経験を基に里山里海地域と都市住民やNPO法人、企業等の多様な主体をコーディネートし、地域課題に実践的に対応できる「里山創造人材」の育成のため、現地検討会やワークショップ等を開催する。	収成の年度	~		環境部里山創成室
人と野生鳥獣との共生推進事業	Ę	平成19年度より、クマ・イノシシとの住み分けを目的に実施してきた和牛放牧のモデル事業を発展させ、耕作放棄地や林間への和牛放牧を行うことで得られる様々なデータの収集と整理を行い、野生鳥獣と共生や里山の利活用の推進につなげる。	平成22年度	平成24年度		環境部里山創成室
いしかわ森林環境基金事業		・いしかわ森林環境税を活用し、手入れ不足により水源かん養等の公益的機能が低下した人工林におて、強度間伐を実施し針広混交林化を推進。	平成19年度	平成23年度		農林水産部森林管理課
農村集落活性化支援事業		・過疎化・高齢化等により人手が不足している集落に対して、集落活動を支援する都市 住民や企業等のボランティアを派遣し、低下した集落機能の向上や地域資源の保全、 集落の活性化を図る。	平成22年度	平成24年度	http://www.oref.ishkawa.io/nousei/hurusto/borantia/index.htm	農林水産部農業政策課
いしかわグリーン・ウェーブ		・未来を担う子ども達が生物多様性について考える契機とするため、生物多様性条約系務局が呼びかける世界的な一斉植樹イベントに参加。	平成21年度	~		環境部里山創成室
景観総合条例による里山景観の)保全	「いしかわ景観総合条例」において里山景観等の保全再生を重要な施策の一つに位置づけており、実態調査や保全再生を図る取組を行っていく。	平成20年度	~		土木部景観形成推進室
里山里海スーパースクール推進	事業	石川版里山づくりISOの認証を受けた小・中・高等学校のうち、里山里海や生物多様性に優れた学校を選定し、その活動を支援する。	平成23年度	~		環境部里山創成室
里山創成ファンド		地元金融機関からの協力を受け、ファンドを創設するとともに、その運用益と民間企業からの寄付金の活用により、多様な主体の参画による保全活動や里山里海の資源を活用したビジネスの創出などの事業を実施する。	平成23年度	~		環境部里山創成室

県又は機関	施策名	概要・スキーム	開始	終了	関係HP	担当課室
石川県	世界農業遺産の活用推進事業	世界農業遺産の認定を受け、県と羽咋市以北の4市4町、関係団体で設立した「世界農業遺産活用実行委員会」が中心になり、情報発信や交流人口の拡大、生業の維持・創出に向けた取り組みを推進する。 〇周知・啓発と情報発信 PR素材制作・調査、地域住民への周知・啓発、首都圏への情報発信 〇交流人口の拡大 世界農業遺産道先案内人の要請など 〇生業の維持・創出(農林水産業の持続・発展) 農業を通した地域振興戦略の検討 〇国際的な情報共有と発信 ポータルサイト(英語)による発信など〇	平成23年度	~		環境部里山創成室
石川県内の機関	金沢大学「角間の里山自然学校」	・地域と連携して進めるキャンパスの里山保全活動。・学生を対象とする里山環境教育の支援。・市民ボランティアによる子どもたちへの学習支援。・里山資源をテーマにした市場化テストやビジネスモデルの構築。	平成11年度	平成21年度		現在フェーズ2に向けて検討中 角間の里山自然学校としてはH21 年度に一旦終了
	「能登半島·里山里海自然学校」	・地元NPUC人子で進める生物多様性、仏灰糸に関する研光ノロンエクトの美心。 ・ユドキャキにも地域住民を対象にした環接学習の支援	平成18年(21 年度から フェーズ2へ 移行)			NPOが実施 金沢大学里山里海プロジェクトは 運営協力
	能登いきものマイスター養成講座	・生物多様性をテーマとした環境学習のノウハウを有する人材の養成。 ・エコツーリズムや環境学習の教材の開発。 ・1年のカリキュラムで年5人、3年で15人を養成。 ・日本財団の基金で運営。	平成21年	平成24年		金沢大学里山里海プロジェクト、地域連推進センター
	金沢大学「角間里山本部」	・学内キャンパスの里山の保全活動の実施。 ・里山をテーマにした教育研究の実施。 ・地域の企業、団体とタイアップし、里山を活用したリテラシーの向上。	平成22年度	平成26年度え	<u>構築中</u>	金沢大学総務部
	能登半島里山里海アクティビティ	・能登半島における里山里海の保全活動、教育研究活動、交流活動の促進をサポートするため連携ディレクター1人を配置。 ・地域における内発的な地域活性化の創出するため、2人のコーディネーターを配置。 ・三井物産環境基金により運営。	平成21年	平成24年	http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/activity/	金沢大学里山里海プロジェクト、地域連推進センター
国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット		・ミレニアム生態系評価のSGAの枠組みを適用し、日本の里山里海を対象に生態系評価を実施。石川県を中核とする北信越クラスターのとりまとめ作業は、平成20年にスタート。	平成18年度	平成22年度		
福井県	守り伝えたい 福井の里地里山	・福井県内の30箇所の里地里山を紹介。	平成16年度	~	http://www.fncc.jp/shiryo/satochi_satoyama/satonew1.htm	安全環境部自然環境課
	里地里山保全活用推進	・地域住民や県、市町、専門家等が連携して各地域の里地里山を計画的に保全活用するための地域計画を作成し、各地域での計画に基づく地域住民の取組を推進する。 ・計画に基づき活動する地区については、県と地元市町、地元地区団体の3者で生物多様性保全協定を締結し、活動を推進していく。	平成17年度	平成20年度		安全環境部自然環境課
	コウノトリを呼び戻す田園環境再生	・水田生態系のシンボルとなる大型水鳥、指標生物であるカエル、ドジョウ、ホタル、バッタ、水草などの生物を、県内の水田環境において再生するため、水田の自然再生に関心のある農業者等に対し、自然再生や生物調査の手法を伝達、助成し、取組みの継続・拡大を図る。	平成20年度	~	http://www.pref.fukuii.jn/doc/kankyou/keikaku-sakutei.html	安全環境部自然環境課
	自然再生ふくい行動プロジェクト	・かつてはどこにでも見られた身近な動植物が、近くの小川や田んぼ、家のまわりなどで再び見ることができるよう、県民一人ひとりが身近な自然を守り育む県民活動を推進する。	平成21年度	~		安全環境部自然環境課
	三方五湖·北潟湖生物生息環境再生	三方五湖・北潟湖において、多くの生物が生息できる豊かな環境の再生に向けた調査研究を行うとともに、再生策を実施する。 〇三方五湖 ・自然再生協議会により、関係機関が連携した総合的な自然再生を実施する。 ・湖の代表的生物であるウナギやコイ科魚類をはじめとした多くの生物の生息に影響する環境要因とその改善方策についての総合研究を、東京大学と県内の研究者、県試験研究機関等による共同研究チームを編成して実施する。 ・研究とあわせ、自然再生の一つの手法として、湖岸の自然再生を行い、生き物の生息できる環境づくりを促進する。 〇北潟湖 ・湖内の魚介類等の生息状況とその環境条件を調査分析し、湖内の自然環境再生に	平成21年度	~	http://www.preff.fululikja/doc/shizen/shizensalasi/daredda.html	安全環境部自然環境課
	外来魚防除対策	向けた基礎資料とする。 福井県内の生物多様性保全上重要な里地里山のため池や内水面漁場における外来 魚による生態系被害、水産業被害を防止するため、関係部局が連携し、県民への普及 啓発、生息状況調査および効果的な防除対策を実施する。	平成21年度	~		安全環境部自然環境課、農林水産部水産課
	コウノトリの定着推進	・コウノトリを福井県の自然再生のシンボルとして、定着に向けた環境整備を推進することにより、里地里山における自然環境保全や田園環境の再生をさらに活性化し、福井の美しい自然を守り育てる。	平成22年度	~		安全環境部自然環境課
県又は機関	施策名	概要・スキーム	開始	終了	関係HP	担当課室

岐阜県	棚田地域水と土保全基金事業	・棚田地域が持つ多面的機能を保全するため、棚田保全組織の育成、支援及び普及啓 発事業等を実施。	平成10年度	~	tate://www.anf.ellulain/sunnor-koon/nonen/nonennon-walk/nideri-nin-ekunak/dakin/	農政部農村振興課
	豊かな里山復活事業	・里山を再生し生活環境を向上するための地域で取り組む体制づくりを行う。 ・事例発表会や研修会などを開催し、各地域での里山利用活動を支援する。	平成20年度	平成23年度		林政部林政課
	「里山保全活動マニュアル」	・里山保全活動を始めようとしている方や現在、既に実施している方に活用してもらうためのマニュアル。	平成11年11月	~	http://www.pref.aichi,jp/karkyo/sizen-ka/shizen/satoyama/manual/index.html	環境部自然環境課
	「豊かな里山づくりをめざして」	・里山の利活用に関する有識者検討会議の報告書。	平成11年3月	~	http://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/satoyama/manual/index.html	環境部自然環境課
	「里山生態系保全の考え方」	・猛禽類を指標とする里山生態系保全の基本的な考え方を取りまとめた報告書。	平成15年3月	~	http://www.pref.sichi.ip.fsarkup/sisen-ka/shisen/vasei/satovamahosen/satovamahosenoff	環境部自然環境課
愛知県	海上の森の保全と活用	・参加型体験学習事業として各種自然観察会や保全活動の実施。 ・里山保全に関する指導者の養成。 ・海上の森における里山保全活動の拠点としての「あいち海上の森センター」の運営。	平成18年度	~	http://www.pref.aichi.jp/kaisho/	農林水産部森林保全課
	あいち森と緑づくり事業	・あいち森と緑づくり税を活用した、市町村、NPO等による里地・里山等における多様な 生態系の保全や健全な緑を保全・育成するための事業に対する支援。 ・放置された里山林の手入れや体験・学習の場など各地域のニーズを生かした整備。	平成21年度	~	http://www.pref.aichi.jp/0000023749.html	環境部環境政策課 農林水産部森と緑づくり推進室
三重県	三重県自然環境保全条例の「里地里山保全活動計 画認定」制度	・保全活動を行う団体に対する情報提供や活動計画の実施に必要な機材の購入経費等の補助。 ・認定は35団体(平成23年12月1日現在)。	平成15年度	~	http://www.eco.pref.mie.ip/shizen/sato/index.htm	環境森林部自然環境室
-2%	ウェブサイト「三重の自然楽校」の開設・運営	・三重県の自然環境の保全に関する情報を収集発信。			http://www.eco.pref.mie.jp/shizen/index.shtm	環境森林部自然環境室